



三木市青少年センターだより

猛暑日が続く7月、8月でしたが、各地域での深夜補導以外にも様々な補導委員会の活動を行いました。紙面にて報告します。

活動報告

○学校・警察・事業者連絡会(学警業)の実施

学警業は年に2回、長期休業中の児童生徒が健全な生活を送れるよう、また関係機関が総合に情報を共有し連携を深める機会になるよう、市内小中学校、三木市警察署、市内大型量販店からの出席及び行政関係機関が加わる会議を実施しています。第1回を6月2日(火)行いました。

○北播磨補導委員統一活動(夏季)の実施



7月11日(土)、北播磨地域一斉に「補導委員統一活動」を開催しました。三木市青少年補導委員100名が参加し午後7時半から約2時間、10グループに分かれて、市内全域で巡回を行いました。うち4グループには三木警察署員に同行してもらいま

した。トラブルや問題行動はなく、無事活動を終えました。年に2回行います。次回は12月を予定しています。



○みっきい夏まつり特別補導の実施

8月29日(土)、みっきい夏まつりが開催され、青少年補導委員・事務局職員合わせて36名が会場である兵庫県

立三木総合防災公園を巡回パトロールしました。

約2万5千人の来場者で盛り上がりましたが、今年も昨年同様、交通規制の徹底と大型シャトルバスの運行などで渋滞を減らし、来場者の安全を確保していました。会場内の巡回もスムーズに行え、無事終わることができました。4時間以上の活動に加え、降雨で中断することもありました。参加していただいた補導委員の皆様、お疲れ様でした。



研修報告

○管外研修会～佐用郡・理化学研究所訪問～



7月31日（金）、青少年補導委員と事務局職員合わせて24名で、佐用郡にある理化学研究所での研修を行いました。研究所内で講話を受けた後、広大な敷地内をバスで移動して、大型放射光施設 **Spring-8** と、X線自由電子レーザー施設 **SACLA** 内の機器を間近に見ながら丁寧な解説を聴く貴重な研修となりました。個人で訪問することが難しい施設

を、参加した補導委員が積極的に食い入るように見る姿が印象に残りました。

帰路に、日本玩具博物館に立ち寄りました。現館長が収集した郷土玩具を公開するため開館して50年を超える歴史があり、今では日本の伝統人形・手芸や世界中の民族玩具まで飾られています。懐かしい人形や玩具を見つけて笑顔になる補導委員が多かったです。



不審者情報

令和8年度、6月～8月の市内の不審者情報は下記のとおりです。

発生年月日	発生時刻	発生場所	状況	事案
6月26日(金)	午後3時40分頃	三木市自由が丘本町3丁目180番地付近の路上	徒歩で通行中の男子小学生が男とすれ違った後、振り返ったところ、所持していた傘でお腹付近を小突かれたもので、西方向に立ち去った。	暴行事件
8月25日(火)	午後1時30分頃	三木市志染町青山2丁目20番地付近	徒歩で通行中の男子中学生に対して、「彼女いるんか」などと声をかけたものの。	声かけ事案

☆被害があつてからの報告が遅くならないように、出来るだけ早く110番をしてください。

発行 三木市青少年センター（三木市立教育センター2階）

〒673-0433 三木市福井1933-12

TEL: 0794-83-2020 FAX: 0794-82-5881

